

## 横浜製油所 潤滑油・グリース製造設備の竣工式について ～神奈川県と横浜市の両自治体から助成事業の適用を受ける第一号案件～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)の石油精製部門である新日本石油精製株式会社(社長:小沢 稔)は、横浜製油所(所長:柴田 誠剛)に潤滑油・グリース製造設備の建設を進めてまいりましたが、このほど建設・試運転を完了し、7月11日(火)をもちまして営業運転を開始いたしました。また、昨日7月19日(水)に竣工式を執り行いましたので、お知らせいたします。

今回、運転を開始した潤滑油・グリース製造設備は、神奈川県の「施設整備等助成事業」、かつ横浜市の「企業立地等促進特定地域に進出する事業者に対する支援措置」の対象として認定されており、神奈川県と横浜市の両自治体から助成事業の適用を受ける第一号案件です。

新日本石油グループは、潤滑油製造体制の再構築のため、新日本石油加工株式会社東京工場(工場長:渋谷敬一)で行っていた潤滑油・グリース製造を、新日本石油精製(株)横浜製油所を中心に集約するものです。今回の潤滑油製造拠点の集約化により、横浜製油所の潤滑油生産量は現在の約1.4倍に拡大します。また今回新設した設備は、生産効率および製造品質の観点から格段に高度化された技術を導入していることから、神奈川県および横浜市の助成制度の対象事業として認定を受けたものです。

### 記

#### 1. 潤滑油・グリース製造設備

(1)所在地 横浜市神奈川区子安通三丁目390番地(横浜製油所内)

(2)投資額 約74億円

(3)助成金 神奈川県:5.5億円、横浜市:2億円

(4)新設設備で製造される潤滑油・グリースの特徴

1)潤滑油:環境配慮性能(省エネ、長寿命等)を兼ね備えた高性能潤滑油製品を製造します。

2)グリース:一般のグリース製品の製造に加え、特に高温での使用に耐え、且つ長寿命である「高性能グリース」を製造します。

#### 2. 竣工式の様子



(左から新日本石油(株)常務取締役 中村雅仁、新日本石油精製(株)代表取締役社長 小沢稔、新日本石油(株)代表取締役社長 西尾進路、千代田化工建設(株)代表取締役社長 関誠夫、新日本石油精製(株)横浜製油所長 柴田誠剛)

以上

 [1「新日本石油精製の概要」\(PDF:8KB\)](#)

 [2「新日本石油精製 横浜製油所の概要」\(PDF:8KB\)](#)

 3「新日本石油グループ潤滑油製造体制の再構築計画について」(PDF:17KB)